

## 第2回次世代へ光り輝く「教育立県ちば」を実現する有識者会議の開催について

令和元年7月22日  
企画管理部教育政策課

第2回「次世代へ光り輝く『教育立県ちば』を実現する有識者会議」を令和元年5月30日（木）午後5時からTKPガーデンシティ千葉で開催しました。

第2回の会議では、「志を持ち、未来を切り拓く、ちばの子供の育成」、「家庭と地域の絆を深め、全ての人が活躍できる環境の整備」をテーマに御意見をいただきました。

各テーマの協議に先立ち、専門家である特別委員から15分程度ずつ御意見をいただき、その後で、参加した委員全員で意見交換を行いました。

1 日 時 令和元年5月30日（木）午後5時から午後7時30分まで

2 場 所 TKPガーデンシティ千葉 3階「シンフォニア」

### 3 内 容

- (1) 志を持ち、未来を切り拓く、ちばの子供の育成
- (2) 家庭と地域の絆を深め、全ての人が活躍できる環境の整備

### 4 出席委員等

#### (1) 委員

天笠茂委員、大田紀子委員、久留島浩委員、最勝寺奈苗委員、貞廣斎子座長、  
銭谷眞美委員、中山理副座長、福中儀明委員、渡部茂樹委員  
(鈴木みゆき委員は所要のため欠席)

#### (2) 特別委員

岩崎久美子特別委員、藤田晃之特別委員、宮崎英憲特別委員

### 5 委員の主な意見

#### (1) 志を持ち、未来を切り拓く、ちばの子供の育成

##### 【岩崎久美子特別委員】

- 学校教育においては、子供たちが楽しいと思えるような好ましい環境を保障することが、知識の効果的学習には非常に重要である。
- 学校教育では卒業後、必要に応じて自ら自己決定的に学習を行い、自分で学習を律することができる資質・能力を身につけさせて社会に送り出してほしい。

##### 【藤田晃之特別委員】

- 子供の社会的・職業的自立に向けて必要となる能力や態度を育てるには、主体的な学びの確立と一体化して進めていく必要がある。
- 子供たちに必要な資質・能力を育むためには、各教科等の学びを通じてどのような力が身につくのかという、教科等を学ぶ本質的な意義を明確にする必要がある。

#### (2) 家庭と地域の絆を深め、全ての人が活躍できる環境の整備

##### 【宮崎英憲特別委員】

- 特別支援学校の学習指導要領では、小学部の段階から生涯学習に関する記述が位置づけられた。このことも念頭にプランづくりをしていただきたい。
- 障害のある人の生涯を通じた多様な学習活動の推進について、千葉県が平成30年度に実施した実践研究事業の取組の、一層の拡大をお願いしたい。